獨協大学

2012年 文系 第1問

$\boxed{1}$ 次の設問の空欄を，あてはまる数値や記号，式などで埋めなさい．

(1) $(2x+3y)^3+(2x-3y)^3$ を展開すると $\boxed{1}$ になる．

(2) $-1<a<0<b<c$ とするとき，

$$-\frac{a}{c},\ \frac{a}{c},\ \frac{1}{ac},\ -\frac{1}{ab},\ -\frac{1}{ac}$$

の5つの数のうち，小さい方から2番目の数は $\boxed{2}$ であり4番目の数は $\boxed{3}$ である．

(3) $\dfrac{\pi}{2} \leqq \theta < \dfrac{3\pi}{2}$ のときに

$$2\sin^3\theta - \sin\theta = 0$$

の解をすべて記すと $\boxed{4}$ である．

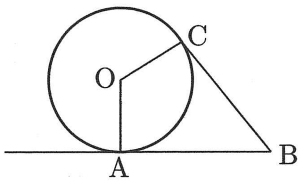
(4) a，b を定数とする x に関する3次方程式

$$2x^3+ax^2+bx-10=0$$

の2つの解が $x=1$，2であるとき，$a=$ $\boxed{5}$，$b=$ $\boxed{6}$ であり，もう1つの解は $\boxed{7}$ である．

(5) P，E，N，C，I，Lの文字が1つずつ刻まれているタイルが6枚ある．これらを横1列に並べるとき，PがEより左で，かつ，NがEより右となる確率は $\boxed{8}$ である．

(6) a を定数とする方程式 $x^3-6x^2-a=0$ の異なる実数解は，a の値が $\boxed{9}$ の場合には3個，$\boxed{10}$ または $\boxed{11}$ の場合には2個，$\boxed{12}$ または $\boxed{13}$ の場合には1個，それぞれ存在する．

(7) α を実数として，空間における原点Oと2点 $\mathrm{A}(-1,\ \alpha,\ \alpha)$，$\mathrm{B}(1,\ 2,\ \alpha)$ を考える．$\overrightarrow{\mathrm{OA}}$ と $\overrightarrow{\mathrm{OB}}$ の内積 $\overrightarrow{\mathrm{OA}}\cdot\overrightarrow{\mathrm{OB}}$ を最小にする α の値は $\boxed{14}$ であり，このとき，三角形OABの面積は $\boxed{15}$ である．

(8) 点Oを中心とする半径1の円の円周上に点Aをとり，点Aにおける接線上に $\mathrm{AB}=2$ となる点Bをとる．次に，点Bから $\mathrm{BC}=2$ となるように円周上に点Aとは異なる点Cをとる．このとき，三角形OACの面積は $\boxed{16}$ であり，$\sin\angle\mathrm{CAB}=$ $\boxed{17}$ である．